

平成24年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	はしれいくりんではひろげよう健康づくりの輪事業
事業主体 (連絡先)	生坂村(健康福祉課) (TEL 0263-69-3500)
事業区分	保健、医療、福祉の充実
事業タイプ	ソフト
総事業費	632,858 円 (うち支援金: 619,000 円)

事業内容

- 生坂小学校2,3年生と既存のサークル「おじさま倶楽部」のメンバーがプロダンサーの指導を受けながら「はしれいくりん健康体操」をつくり、健康意識向上の手段とする。
- 村内で活躍するサークルのメンバーが健康体操の広告塔になることで、より一層健康に対する意識向上の啓発につなげる。
- 健康運動指導士・保健師がサークル定例会に入り込み、各種運動教室を展開していく。



※1 自己評価(事業実施率)【      】

事業効果

- 子供とおじさまとのコラボレーションは、見る側にも微笑ましく、「健康」という、どちらかといえば硬いイメージの強かったものが、住民に受け入れやすいものとなった。
- 今まで「運動」というと「苦手意識」が強かったサークルメンバーも「はしれいくりん健康体操」を体験することで、より身近に運動を感じることができた。

【目標・ねらい】

- 「はしれいくりん健康体操」とおして、健康意識の高揚を図る。
- 既存のサークルメンバーが中心となて、苦手意識の強かった「運動」を身近なものとしていく。
- 子供が健康体操に関与することで、幼少期より健康に対する意識付けをしていく。

今後の取り組み

- 「はしれいくりん健康体操」を全村的に広めていくため、「おじさま倶楽部」のメンバーとプロダンサーが村内全域をまわり、住民と一緒に「はしれいくりん健康体操」を行なう。
- 運動意識がついた各種サークルメンバーに対して、さらに運動を習慣化するために、体力測定を実施して自分を変えていくのは自分しかないのだとの意識付けを強くしていく。
- 特定健診受診率を高めるため、各種サークルメンバーが広告塔となり、機会をとらえて健康教室を開催していく。

※2 自己評価(事業効果)【B】

※1 自己評価(事業実施率)欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価(事業効果)欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある